

キッズ・モニター＋ 第2回オンラインイベント テーマ

じょうれいけいはっ

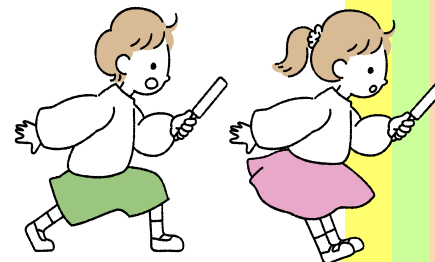
「子ども条例啓発パンフレットについて」



1. 実施期間 令和7年8月29日（金）
2. 対象 小学生
3. 実施方法 オンライン（Zoom）での聴き取り
4. 担当課 少子化対策課
（しょうしかたいさくか）

みなさんに聴いたこと

1. 小学生向けパンフレットの表紙（ひょうし）について
2. 小学生向けパンフレットの中身（なかみ）について
3. 大人向けパンフレットにのせる「大人へ伝えたいメッセージ」



いただいた意見の活用

「三重県子ども条例」
啓発パンフレットづくりに
ご参加いただいたみなさん、
本当にありがとうございました。

みなさんの意見を取り入れて
パンフレットがついに完成しました！

とってもすてきに出来上がったので、
次のページから紹介します！

パンフレットの表紙について

①②③④の選択肢からいいと思うものを選んでもらいました。
④を選んだ人はいなかったので、①～③の意見を紹介します。



- ①がいい人の意見
- ・「三重県子ども条例」と大きく書かれているところがいい。
 - ・人がみんな同じ大きさと描かれているところがいい。



- ②がいい人の意見
- ・「三重県子ども条例」と大きく書かれているのがいい。
 - ・サブタイトルのような感じで条例の説明があるのがいい。
 - ・「子ども条例」を知ってほしいパンフレットだから、条例の名前を大きく書いたほうがいい。



- ③がいい人の意見
- ・条例がある「理由」が書かれているのがいい。
 - ・子どもたちの絵も「すべての子どもたち」を指しているのがわかりやすい。
 - ・「三重県子ども条例」だけだとわかりにくい。

パンフレットの表紙 完成版！！



みんなの提案を採用し、
「すべての子どもが安心してくらせるように」
「三重県子ども条例」
どちらもタイトルとして大きく載せました！

三重県がする「やくそく」のイメージ
＝「あくしゅ」のイラストを入れました。

みんなを「つつみこむ」イメージ
＝「リボン」のイラストを入れました。

パンフレットの中身について

1 ページめ みんなの意見

- イラストはかわいいし、リアクションがわかりやすい。
- 「けんり」という言葉は、1年生や2年生にはよく分からないかもしれない。
- 「けんり」や「じょうれい」の説明を入れたらいい。
- 「『子どものけんり じょうやく』を お手本に…」は、「子ども条例」の説明を読むときに、「子どもの権利条約」は何かっていうことも考えなきゃいけないので、変えたほうがいい。

こんなことでこまってない？

みんなと
ちがうところがあるって
わるぐちを 言われた

どんな人でも
「はだの色」「せいべつ」
「考えかた」「体のこと」
「お金のこと」で
いじめられたり
さべつされないよ。



あん心できる いばしょがない
じゅうにあそべる 公園がない



子どもは「わるいこと」
「あぶないこと」から守られて
元気にそだつことが できるよ。

子どもだからって りゆうで
大人に いけんを
聞いてもらえない

子どもは
「自分の気持ち」や
「やりたいこと」を大人に言えるよ。
学校や地いきの活どうに
さんか できるよ。
子どもの いけんを
社会で 大切に して もらえるよ。



こまったときに
そうだんできる
ところがない

子どもの考えが
大切にされるよ。
大人は 子どもにとって
一番よいことを
ゆうせんして考えるよ。



子どもも 大人と 同じように たくさん「けんり」を もってるよ。
子どもだけが もつ「けんり」も あるよ。
子どもの「けんり」が大切にされて 子どもが 元気にすごせるように
「みえけん 子ども じょうれい」が できたよ。

「みえけん 子ども じょうれい」は
「子どものけんり じょうやく」をお手本に作ったよ。



こんなことでこまってない？

みんなと
ちがうところがあるって
わるぐちを 言われる



どんな人でも「はだの色」「せいべつ」
「考えかた」「体のこと」「お金のこと」で
いじめられたり さべつされたりしないよ。

安心できる いばしよがない
じゆうにあそべる 公園がない



子どもは「わるいこと」
「あぶないこと」から守られて
元気にそだつことが できるよ。

子どもだからという りゆうで
大人に いけんを
聞いてもらえない



子どもは
「自分の気持ち」や
「やりたいこと」を
大人に言えるよ。
学校や地いきの活どうに さんが できるよ。
子どもの いけんを
社会で 大切に して もらえるよ。

こまった時に
そうだんできる ところがない



子どもの考えが 大切にされるよ。
大人は 子どもにとって
一番よいことを ゆうせんして考えるよ。

子どもも 大人と 同じように たくさん「けんり」を もってるよ。
子どもだけが もつ「けんり」も あるよ。
子どもの「けんり」が大切にされて 子どもが 元気にすごせるように
「三重県子ども条例」が できたよ。

「三重県子ども条例」とは
三重県にいる すべての 子どもが 安心してくらせるように
なるために 三重県が みなさんとする やくそくです。



1 ページめ (完成版)

泣いている子、困っている子のイラストだと
ネガティブな印象になってしまう
(中学生・高校生の部で出た意見)



↓
「できる」「大切にしてもらえる」という
明るい印象の、笑顔のイラストにしました！

「子どもの権利条約」が何なのか
考えなくちゃいけないから、変えたほうがいい。

↓
「子どもの権利条約」について書くのはやめて、
かわりに「三重県子ども条例」について
どんなものなのかという説明を入れました。

2 ～ 3 ページめ みんなの意見

みえけんは子どものためにこんなことをしているよ

「ぎゃくたい」や
「いじめ」などを
ふせぐよ

子どもの
なやみを 聞くよ

子どもの「けんり」を
まもるしくみを
作るよ

子どもが元気に
そだつことが出来るように
おうえんするよ

子どもの
いけんを
大切にするよ

みんなが 子どもの「けんり」を
学べるようにするよ

子どもがいる家ぞくが あん心して
くらせるように おうえんするよ

〇×クイズの答え

1. ○ 2. × 3. ○ 4. × 5. ○

じょうれい〇×クイズ

1 「みえけん 子ども じょうれい」は「子どもの けんりじょうやく」を お手本^{てほん}にして 作ったよ

2 子どもは 大人^{おとな}と ちがって「けんり」が ない

3 子どもは まもられて 元気^{げんき}に そだつことが できるよ

4 いじめられて つらい時^{とき}は がまんしなくちゃ いけない

5 子どもは 自分^{じぶん}の すんでいる ところが もっと よくなるように いけんや 思い^{おもい}を 言えるよ

→ 答えは前のページ

「いやだな」「かなしい」
「どうしたらいいのかな」

まずはおうちの人や先生、まわりの大人や友達に
そうなん してみよう

ほかにも こんなところに そうなん できるよ

こども ほっと ダイアル

☎0800-200-255

(12/29～1/3はお休みだよ)

ひみつ は まもるよ

あなたやまわりの子の子どもの「けんり」が守られていないとき、

あなたならどうする？

みえけん 子ども・ふくしぶ しょうしかたいさくか

じゅうしょ：〒514-8570 みえけん つ市 こうめい町13

☎：059-224-2404

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001187904.pdf>

「みえけん 子ども じょうれい」が ぜんぶ読めるよ

- 最後のページに
○×クイズがあると、
みんながそれを
「知りたい！」と思って
最後まで読んでくれる人が
増えるから、いいと思う。

- ・〇×クイズの答えは、2ページ目にあると先に答えがわかっちゃう。

・〇×クイズの答えは、同じページの下の方にのせるほうがいい！

三重県は子どものためにこんなことをしているよ

「ぎゃくたい」や
「いじめ」などを
ふせぐよ



子どもが元気に
そだつことが出来るように
おうえんするよ



子どもの
なやみを 聞くよ



子どもの「けんり」を
まも
守るしくみを
つく
作るよ



子どもの
いけんを
たいせつ
大切にするよ



みんなが 子どもの「けんり」を
まな
学べるようにするよ



子どもがいる家ぞくが 安心して
くらせるように おうえんするよ



「けんり」とは
じぶんらしく しあわせに生きるために 必要なこと
せかいじゅう すべての人が 生まれたときから
おな
同じように もっています。

2 ページめ（完成版）

子どもの「けんり」を学んでいるイラストを
子どもだけでなく、大人も一緒に学んで
いるものに変更しました。

○×クイズの答えは、
○×クイズと同じページへ移動して、
空いたスペースに
「けんり」についての説明を入れました。

3 ページめ（完成版）

「〇×クイズ」第1問目を変更しました。
（変更前）

「みえけん 子ども じょうれい」は
「子どもの けんり じょうやく」を
お手本にして 作ったよ

（変更後）

「三重県子ども条例」は 三重県にいる
すべての子どもが 安心してらせるように
なるために 三重県が みなさんとする
やくそく だよ

〇×クイズの答えを、
このページの下のほうに小さくのせました。

じょうれい
条例〇×クイズ

1	「三重県子ども条例」は 三重県にいる すべての 子どもが 安心してらせるようになるために 三重県が みなさんとする やくそく だよ	☐
2	子どもは 大人と ちがって「けんり」が ない	☐
3	子どもは 守られて 元気に そだつことが できるよ	☐
4	いじめられて つらい時は がまんしなくちゃ いけない	☐
5	子どもは 自分の すんでいる ところが もっと よくなるように いけんや 思いを 言えるよ	☐

<< 答えは下

「いやだな」「かなしい」
「どうしたらいいのかな」



まずは
おうちの人や先生 まわりの大人や友だちに
そうなん してみよう



ほかにも こんなところに そうなん できるよ

こども ほんと ダイアル

☎0800-200-2555

受付 13:00～21:00 (12/29～1/3 はお休みだよ)

ひみつ は
まもるよ

あなたやまわりの子の「けんり」が守られていないとき、

あなたならどうする？

〇×クイズの答え

1 〇 2 × 3 〇 4 × 5 〇

三重県 子ども・ふくし しょうしかたいさくか
じゅうしょ: 〒514-8570 三重県 つ市 こうめい町13
☎: 059-224-2404

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001187904.pdf>

三重県子ども条例
が ぜんぶ読めるよ



みなさんの意見は
小学生むけパンフレット
「1～3年生むけ」
「4～6年生むけ」の
2つに活用しました！



大人に伝えたい子どもの声

社会を変えたいところ、大人に変わってほしいところを、
子どもに聞きました

子ども自身の考えや
気持ちを尊重してほしい。
大人に子どもの意見を
聞く姿勢を持ってほしい。

子どもの見回りをする人は、
お年寄りしか見たことがない。
若い人はやらないの？

宿題をしているそばで
親がスマホを見ていると
気が散って集中できない。
スマホを見ずに、子どもの
サポートをしてほしい。

怒るときに強く
言わないでほしい。

お母さんとお父さんが
怒っている顔はあんまり
見たくない。怒っている時を
少なくしてほしい。



子どもが将来に夢や希望を持って暮らせる三重県を
一緒に作りましょう

あなたの周りで子どもの権利が守られていないとき、
あなたならどうしますか？

三重県子ども・福祉部 少子化対策課

〒514-8570 三重県津市広明町13

☎: 059-224-2404 FAX: 059-224-2270 E-mail: shoshika@pref.mie.jp

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001187904.pdf>

三重県子ども条例
の全文



←みんなが教えてくれた「大人へのメッセージ」は
大人用パンフレットの最後のページにのせました！

パンフレットにのせた声以外にも… みんなに聞いた「大人へ伝えたいこと」

- ・「スマホだけじゃなくて子どもを見て」って言いたい。
- ・弟が母に怒られているとき、わたしもとばっちりでいつも怒られる。とばっちりで怒らないでほしい。
- ・お父さんが時間を守らないことがあって、お母さんとの話し合いが始まってしまう。けんかになるのではないかと不安になるので、少なくしてほしい。
- ・危ないときに、子どもが即座に飛び込める家が増えてほしい。お巡りさんや警備員さんは、自分の持ち場があるので巡回するのも大変だと思うから。



たくさんの意見をありがとうございました！

**みなさんからもらったたくさんのアイデアと
みなさんが伝えてくれた 素敵な気持ちを取り入れて
新しいパンフレットが完成しました！**

**「三重県子ども条例」は
すべての子どもが安心してくらせるようになるために
三重県が みなさんとする大切な「やくそく」です**

**三重県は、この「やくそく」を
もっとたくさんの人に知ってもらえるように
取り組んでいきたいと思っています。**

ご協力いただき、ありがとうございました。

